

☆学習指導

- ・学校での学習に関しては、児童・保護者ともに高評価を得ています。特に、友だちの話をしっかりと聞き、困ったときや分からないときにペアやグループの友だちと支え合いながら意欲的に学習を進めていると回答している児童は90%をこえました。今後も学校全体で授業において大切にしていきたいことを再確認し、子どもたちが主体的に学習できるように取り組んでいきます。
- ・読書については、意欲的に読書に取り組んでいると答える児童が増加しています。本年度は読書週間に「ブックレストラン」などの新たな取り組みも始めました。また、図書館ボランティアとして、本年度は新たに6名の方に参加していただき、読書環境の整備も進んでいます。保護者と子ども達との意識にはまだまだひらきはありますが、これからも学校では、毎学期「読書週間」での朝の読書や読み聞かせ等、読書量を増やす取り組み等を行っていきます。学習の一つとして取り組み、今後ともご家庭と連携して読書好きな児童を育てていきたいと考えています。

☆生活指導・心の教育

- ・「学校に楽しく通えている」との回答が保護者や児童ともに95%以上となっています。また、ほぼ全児童が「いじめはいけない」、「友だちの嫌がることをしないで仲良くできている」と答えています。これは、いじめアンケートやQI調査、教育相談の実施、日記や子どもの様子の観察等から子どもの声を聞き、早期発見に努めている成果だと考えます。相談できる人が身近にたくさんいることも本校の特徴です。このことが悩みの早期解決や気持ちの安定につながっているとも思います。しかし、まだ少数の児童が楽しく学校に来ることができていないと回答していることを深く受け止め、児童も保護者の方々も安心できるように、常にアンテナを高くし、保護者や地域の方々との連携を密にしながら、教育を行っていきたくと考えています。そのためには様々な情報を交換し合っていきたいと考えていますので、保護者の方々も気になることがありましたら、すぐに学校までお知らせください。
- ・「将来の夢や目標をもっている」と答えた児童が85%を超えました。夢や目標を持つことは、日々の生活や学習などにおいての活力につながります。これからも、家庭や地域と連携しながら子どもたちの心の教育を深めていきたいと考えます。
- ・「あいさつ」については、ほぼ90%の児童が「している」と答えていますが、「進んで」となると数値は下がります。また、保護者の方からも努力を望む声が聞かれます。子どもたちの意識では「している」と感じているのですが、決まった人だけにしていたり、進んでできなかったり、声が小さかったりすることもあるようです。今年度も、「あいさつチェックシート」の活用や、「あいさつ標語」作りをご家庭と協力して実施する、児童会が中心となってあいさつ運動などの取り組みを行う等、子どもたちのあいさつへの意識を高めました。今後ともあいさつの意識を高める取り組みを継続していきます。また、特別な取り組みだけではなく、身近にいる私たち大人が進んで挨拶をしていながらあいさつをする習慣を身につけさせていきたいと考えていますので、ご家庭でも家族や近所の方々にあいさつをするなど、ご協力をお願いします。

☆健康・安全指導

- ・体力テストや交通安全教室、地域防災訓練等の行事や、歯磨き週間や朝の駆け足などの取り組みの成果として、保護者の方は健康や安全についての指導が行われていると高評価をいただいています。
- ・今年度は「進んで外で遊んでいる」と答えた児童が、約8割いました。「三重北っ子遊びDAY」や体育の授業で体を動かす楽しさを伝えてきたことによる成果ではないかと考えます。また本年度は本校の体力向上の取り組みに対してスポーツ庁より表彰を受けました。今後とも取り組みを進めていきます。